

第3章
他者への期待や信念の類型化
— 尺度の信頼性と妥当性 —

2017.11.16 清水裕士・荘島宏二郎

目的

- 因子分析の実行(復習)
- アルファ係数の出力
- データはv03c3attachment.savを使用

本稿は
第1巻SPSS資料を
既知として
解説しています

表3-3の分析
2因子の因子分析
プロマックス回転
因子得点の計算

表3-2 2因子の因子分析 1/5

分析→次元分解→因子分析

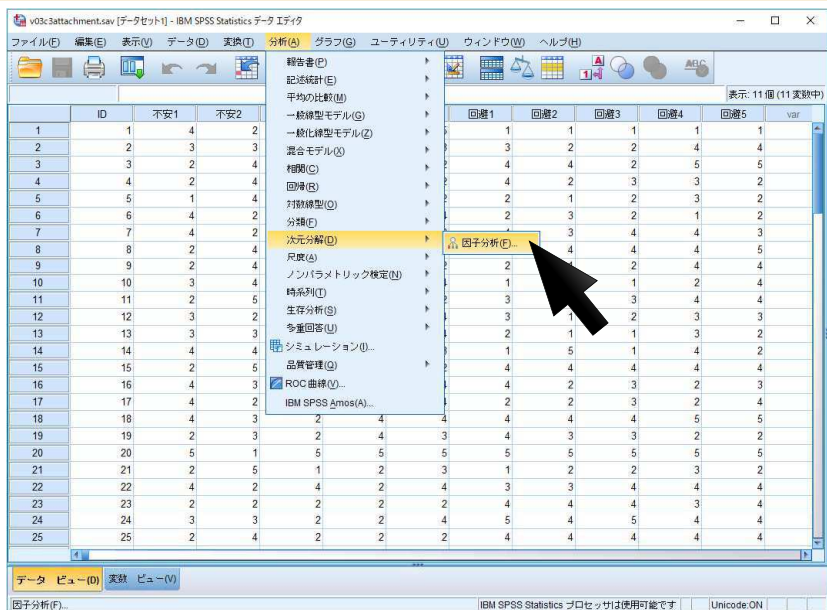
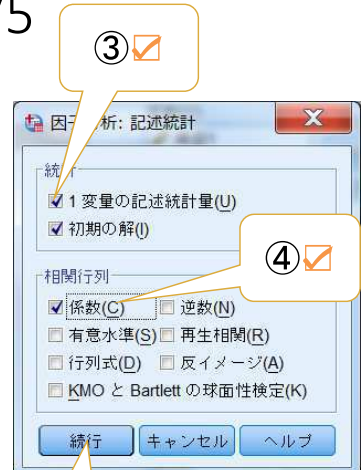
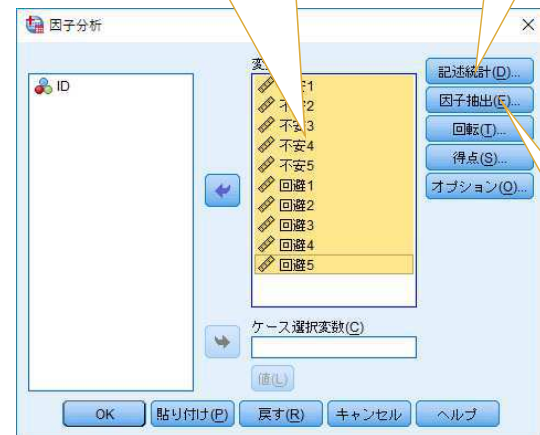


表3-2 2因子の因子分析 2/5

① 不安1～回避5を
変数ボックスへ

② 記述統計



⑤ 続行

⑥ 因子抽出

表3-2 2因子の因子分析 3/5

① 最尤法

② スクリーンプロット

③ 因子の固定数

④ 2と入力

⑤ 続行
すると前の画面に戻るのでOKボタンを押す

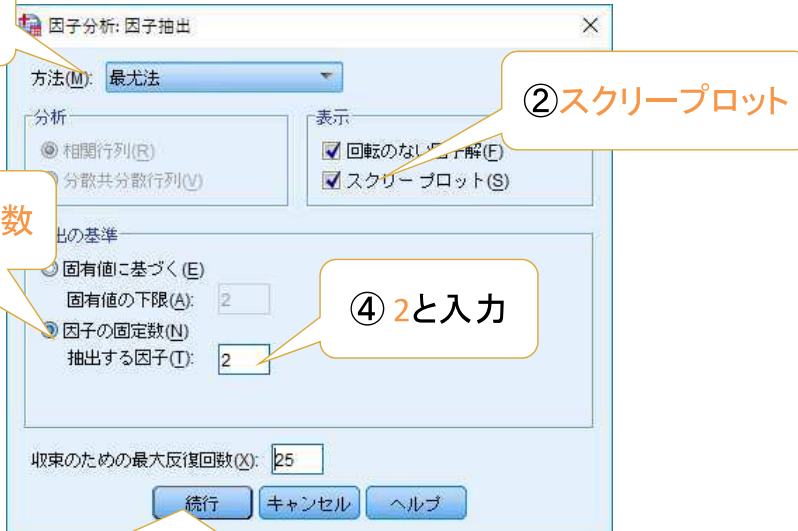
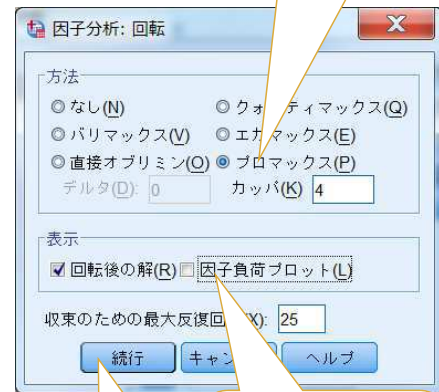


表3-2 2因子の因子分析 4/5

② プロマックス

① 回転



④ 続行

⑤ OK

③ 外す
直交グラフが
作られるので

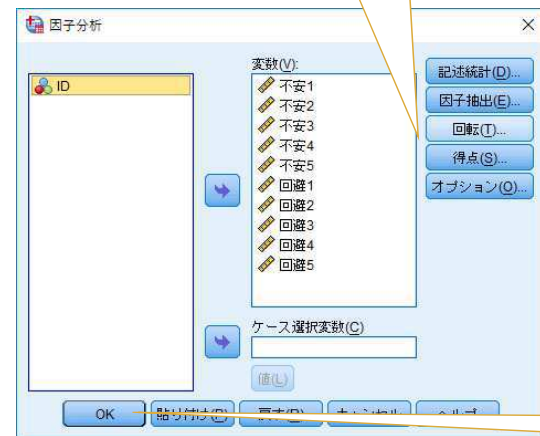


表3-2 2因子の因子分析 5/5

① 得点

② 変数として保存

③ 回帰法

④ 因子得点係数行列を表示(D)

⑤ 続行

⑥ OK

出力①プロマックス解(表3-2)

	Factor			Communalities	
	1	2		Initial	Extraction
不安1	.840	.103	不安1	.671	.708
不安2	-.785	-.022	不安2	.536	.615
不安3	.675	-.069	不安3	.462	.465
不安4	.607	-.004	不安4	.368	.369
不安5	.703	-.090	不安5	.470	.508
回避1	-.070	.671	回避1	.548	.459
回避2	-.122	.698	回避2	.580	.510
回避3	.141	.749	回避3	.510	.571
回避4	.017	.719	回避4	.620	.516
回避5	-.004	.763	回避5	.644	.583

因子パタン

共通性

出力②因子得点(表3-4)

因子得点はデータに出力されている

Case	回避2	回避3	回避4	回避5	FAC1_1	FAC2_1
1	1	1	1	1	1.46263	-1.85918
2	2	2	4	4	.21905	-.13698
3	4	2	5	5	-1.27177	1.10942
4	2	3	3	2	-.65701	-.16085
5	1	2	3	2	-1.31514	-.86818
6	3	2	1	2	1.12160	-.86805
7	3	4	4	3	1.09394	.66789
8	4	4	4	5	-.77791	1.29793
9	1	2	4	4	-.63707	-.17850
13	1	1	3	2	-.96333	-1.11315
14	5	1	4	2	-.42241	-.19938
15	4	4	4	4	-1.19133	1.08713
16	2	3	2	3	.65761	-.12181
17	2	3	2	4	1.02513	-.15325
18	4	4	5	5	.55363	1.52762
19	3	3	2	2	-.26876	-.19244
20	5	5	5	5	2.10321	2.01421
21	2	2	3	2	-1.10602	-.80240
22	3	4	4	4	.91791	.74685
23	4	4	3	4	-.43383	.90476
24	4	5	4	4	.00165	1.42784
25	4	4	4	4	-.93894	1.08873

3.3.4 α 係数

3.3.4 α係数 1/6

変換→変数の計算

見捨てられ不安尺度のα係数を計算する前に逆転項目の不安2を順転項目に戻します

3.3.4 α係数 2/6

① 不安2順転と入力

② 6-不安2と入力
※不安2という変数を順転に戻す式
※式は全部半角

③ OK

3.3.4 α係数 3/6

不安2順転尺度という項目がデータシートに作成された

3.3.4 α係数 4/6

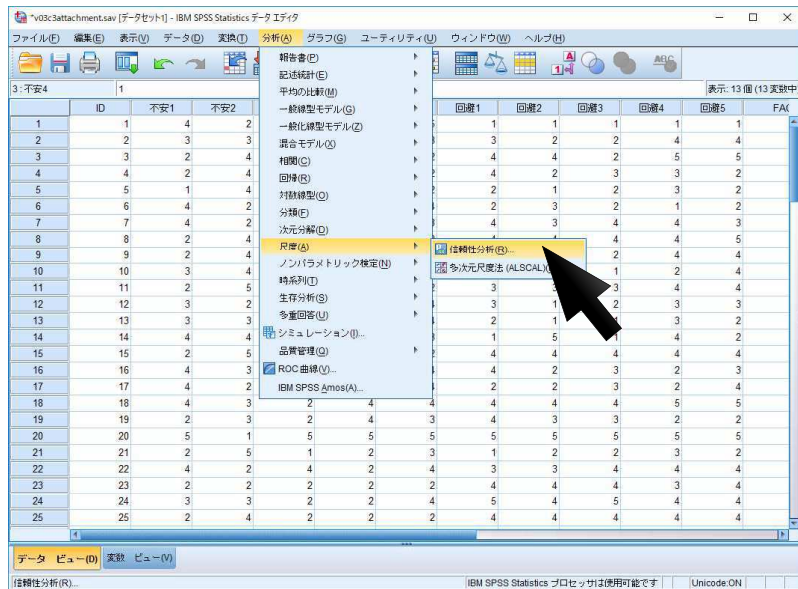
② 少数桁数を0にしておくとうい
※しなくてもよいが見やすい

③ 見捨てられ不安2順転の尺度をスケールにしておく

① 変数ビュー

3.3.4 α 係数 5/6

分析→尺度→信頼性分析



3.3.4 α 係数 6/6

① 不安1、不安2順転、不安3～5を項目ボックスへ

② アルファを選択
※初期設定

③ OK



出力 α 係数

Reliability Statistics

Cronbach's Alpha	N of Items
.842	5

親密性の回避尺度についても同様なので省略